

脳神経外科からのお知らせ

の う し ゅ よ う

ず が い て い し ゅ よ う

脳腫瘍・頭蓋底腫瘍 専門外来

脳腫瘍は、髄膜腫、神経鞘腫（聴神経腫瘍など）、下垂体腫瘍、グロームス腫瘍、類上皮腫、上皮腫、軟骨肉腫/脊索腫、転移性腫瘍、その他さまざまな種類があります。

頭蓋底腫瘍は、上記病変が頭蓋底部（頭の中の脳を支える底の部位周辺）にあり手術治療の難度が高い腫瘍です。

治療方法としては手術・放射線治療・化学療法等を組み合わせることでありますが、良性の場合は、手術のみでの治療が可能な場合もあります。

当院では、患者様の生活に合わせた長期的なQOL（生活の質）を考慮した戦略を立てて、治療を行っております。手術治療を勧められた患者様や、特に頭蓋底部や脳の深いところにある腫瘍と診断され手術が難しく、放射線治療を勧められた患者様などは一度ご相談ください。

脳腫瘍・頭蓋底腫瘍専門外来（金曜日 午前/午後）

担当医師のご紹介

菅原 貴志（すがわら・たかし）

国際医療福祉大学 病院教授

【専門】頭蓋底腫瘍、脳血管障害、脳腫瘍（髄膜腫、神経鞘腫など）、
神経内視鏡、脳動脈瘤に対する手術

東京医科歯科大学卒、医学博士

前東京医科歯科大学脳神経外科講師、Cerebrovascular and Skull Base Research Fellowship, Arkansas Neuroscience Institute CHI St. Vincent Infirmary Medical Center, Little Rock, Arkansas, USA、Postdoctoral fellowship, Department of Physiology, Loma Linda University, Loma Linda, California, USA、元国立病院機構災害医療センター脳神経外科

日本脳神経外科学会認定指導医・脳神経外科専門医、日本脳卒中学会認定指導医・脳卒中専門医、日本脳神経外傷学会認定指導医、日本脳卒中の外科学会技術指導医、日本神経内視鏡学会技術認定医、日本がん治療認定医機構がん治療認定医、日本聴神経腫瘍研究会認定医、日本顔面神経学会認定顔面神経麻痺相談医

これまで、数多くの手術困難と言われた脳腫瘍、特に**頭蓋底腫瘍**（髄膜腫、神経鞘腫（聴神経腫瘍、頸静脈孔神経鞘腫など）、下垂体腫瘍、グロームス腫瘍、類上皮腫、上皮腫、軟骨肉腫/脊索腫、転移性腫瘍、その他）や脳動脈瘤などの治療を行ってまいりました。2023年より国際医療福祉大学成田病院にて、術中脳神経モニタリングを駆使した手術、内視鏡を併用した手術、他科との合同手術などにより、これらの治療を行っております。再発例などを含め手術難度が高いと言われた患者様、手術困難・治療困難と言われた患者様、ご心配なことがある方は、一度気軽にご相談ください。

お問い合わせ先

TEL : 0476-35-5576【予約センター】

（月曜日～土曜日 8:30～17:30 ※日曜・祝日は除く）

ホームページは
コチラから



国際医療福祉大学 成田病院

〒286-8520 千葉県成田市畑ヶ田852